

テーマ

「ネットワークとIoTの研究開発を  
支えるテストベッド」  
“R&D Testbed for Network and IoT”

講演者：国立研究開発法人情報通信研究機構

総合テストベッド研究開発推進センター 研究開発推進センター長

原井 洋明 氏

日時：令和2年1月10日(金)13:40～15:10

場所：情報科学系研究棟Ⅲ棟5階 コラボ7

講演要旨：

NICTではテストベッドを構築運用し、機構内外におけるICT関連研究開発成果の技術実証及び社会実証を推進している。10年以上の歴史をもつ超高速研究開発ネットワーク基盤JGNと大規模エミュレーション基盤StarBEDに加え、最近では、SDNやIoTの実証を支える機能も提供している。本日は、テストベッドによる研究開発の重要性を述べ、NICTが提供するテストベッドその概要とそれらを用いた実験事例を紹介する。

講演者略歴：

- 1998年3月 大阪大学大学院基礎工学研究科 物理系情報工学分野 博士後期課程修了(博士(工学))
- 1998年4月 郵政省通信総合研究所(現・国立研究開発法人情報通信研究機構)入所  
以来、光ネットワークおよびノード設計、新世代のネットワークアーキテクチャ設計を担当
- 2008年9月 独立行政法人情報通信研究機構 ネットワークアーキテクチャ グループリーダー
- 2011年4月 同ネットワークアーキテクチャ研究室長
- 2016年4月 国立研究開発法人情報通信研究機構 ネットワーク基盤研究室長
- 2018年4月 同 総合テストベッド研究開発推進センター 研究開発推進センター長(現職)  
北陸先端科学技術大学院大学客員准教授を併任(2009年4月より)
- 2007年 IEEE Communications Society Asia Pacific Board Young Researcher Awardにて Outstanding Young Researcher 表彰
- 2015年 市村学術賞 功績賞

※本セミナーは2部構成になっており、第2部の開催時間は15時20分～16時50分です。

**参加申込・予約は不要です。直接会場にお越しください。**

お問合せ先：共通事務管理課 共通事務第二係 (E-mail: is-secr)